

こんにちは！

だいごう
第16号
おおづまちしょう しゃきかんそうだんしえん
大津町障がい者基幹相談支援センターです！！



はっこうび れいわ ねん がつ
発行日:令和8年1月
はっこうせきにんしゃ
発行責任者:
おおづまちしょう しゃ
大津町障がい者
きかんそうだんしえん
基幹相談支援センター
うらたひろゆき
浦田裕之
☎096-292-0114

あ ほんねん おおづまちしょう しゃきかんそうだんしえん
明けましておめでとうございます。本年も大津町障がい者基幹相談支援センターをどう
ぞよろしくおねがいいたします。ことし おおづまち みなさまがた しょう かん じょうほう はっしん
今年も大津町の皆様方に障がいに関する情報を発信して
いきたいとおもいます。

さくねん おおづちやうない そうだんしえん じぎやうしょ しょう ふくし じぎやうしょ しょうかい
昨年、大津町内の相談支援事業所や障がい福祉サービス事業所のご紹介をさせて
いただきました。こんかい ほうもんけい ほうくしょうほうもんしえん しょうかい
今回は訪問系サービスの一つ『保育所等訪問支援』についてご紹介させ
ていただきます。

ほいくしょうほうもんしえんじぎやう <保育所等訪問支援事業とは>

ほいくしょうほうもんしえんじぎやう しょう がいのあるこどもがちいきしゃかい とも せいかつ
保育所等訪問支援事業は、障がいのある子どもが地域社会で共に生活できるよう
にことへいせい 24ねん からスタートしたじぎやう です。しょう がいのあるこどもがしゅうだんせいかつ
平成24年からスタートした事業です。障がいのある子どもが集団生活での困難
けいげん あんしん せいちやう かんきやう ていきやう もくてき
を軽減し、安心して成長できる環境を提供することを目的としています。

こ おこさんは、こんなことにこま 困っていませんか？

- おな じゆんぼん ばしょ
・いつもと同じ順番や場所でないとなパニックになってしまう
- にがて じゆぎやう かつどう しゅうちゆう
・じっとしているのが苦手で、授業や活動に集中できない
- うんどうかい おと にぎ きやうしつ おと にがて みみ
・運動会のピストルの音や、賑やかな教室の音が苦手で耳をふさいでしまう
- じぶん い ことだけ はな かいわ あ
・自分の言いたいことだけを話してしまい、会話がかみ合わない
- わす もの おお がっこう じゆんび ひとり
・忘れ物が多く、学校の準備が一人でできない
- りゆう はわからないが きゆう な おこ て で
・理由はわからないが、急に泣いたり、怒ったり、手が出てしまったりする
- か か のルールがわからず とも ちのおもちゃをと
・貸し借りのルールがわからず、お友だちのおもちゃを取ってしまう



こ 子どもの園や学校での様子を、せんもんてき してん
子どもの園や学校での様子を、専門的な視点
で みてもらふことはできるのかな？

……そんな時に利用できるサービスが『保育所等訪問支援事業』です



Q:どんなサポートをしてくれるの？



A:専門的知識を有した訪問員が、子どもさんが所属する保育所等に訪問し、集団生活に適応できるための環境調整に関するアドバイスをしたり、担当する職員に適切な支援方法等をアドバイスしたりします。

Q:名称に「保育所等訪問」とあるけどどこに訪問してくれるの？



A:名称が「保育所等訪問」となっているので保育所のみが対象かな？と感じられた方も多いのではないかと思います。保育所に限らず、幼稚園、小学校、中学校、高等学校などにも訪問することができます。

Q:訪問の頻度はどのくらい？



A:子どもさんの状況に合わせて、相談して決めることができますが、基本は2週間に1回程度、ひと月に2回程度とされています。

Q:どうしたら利用できるの？



A:保育所等訪問支援事業は福祉サービスの一つになりますので利用を希望される際は、福祉課の方へ利用申請が必要になります。利用に際してご不明な点があれば大津町障がい者基幹相談支援センターまでお問い合わせください。



障がいのある方も特別支援学級、特別支援学校、障がい福祉サービス事業所などに通われながら、地域の中で暮らされています。保育所等訪問支援事業は、子どもさんに特化した内容ではありませんが、障がいがある子どもさんも障がいがない子どもさんも過ごしやすいような共生社会を自指した取り組みと言えます。